

# ボトルアクアリウム管理マニュアル

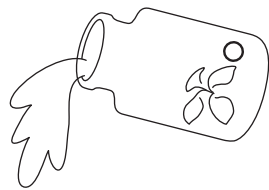


## ●商品が届いたら

- 商品の品質上、コルク栓やボトルキャップでは完全に止水することができません。出荷時は水を抜いた状態でお届けすることとなりますので、お手数ですが店頭にて注水をお願いします。また購入されたお客様にお渡しする際もお持ち帰り中の水漏れを防ぐためボトル内の水を抜いてからパッキングをお願いします。水草は適度な湿度があれば水中でなくても生育することができますので、品質に影響はありません。

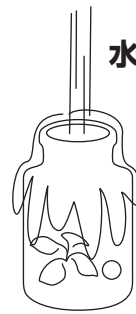
## ●水換え

- 水換えの方法は、ボトルを傾けて水を全て捨ててから水道水を注ぐ、または、ボトルに直接水道水を数秒間流し込んで古い水をオーバーフローさせてください。
- 5-7日に1回くらいのタイミングで水換えを行うようにしてください。
- 魚やエビがないので、水道水のカルキ抜きは必要ありません。



ボトルの水を捨ててから  
**注水**

もしくは



水道から直接注いで古い水を  
**オーバーフロー**

## ●置き場所

- 直射日光を避けた明るい室内で管理してください。強すぎる光はグリーンウォーターや苔の発生につながりますので、注意してください。グリーンウォーターや苔が発生してきたら、水草と砂をボトルから取り出して、ボトルと砂を流水で良く洗ってから再び戻してください。



## ●日常の管理方法

- 温度については、水草にとって最適な水温は20-28℃です。限られた時間であれば15-30℃くらいになっても問題ありませんが、夏場や冬場の窓辺は温度変化が激しいため避けた方が良いでしょう。
- インテリアとして楽しむなら、電気スタンドなどの照明を直接当てるのがおすすめです。ボトルに光が透過して水中はがとてもキレイに見えます。ただし、水草の生長のため夜間は照明を消してください。

